

事務事業名		県道路事業等負担金			会計	一般会計			
H27担当課等名		国県リニア事業課		H27係等名	県事業係				
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	事業路線等工事施工地区 負担金支出先:長野県			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういふ状態にするか)	負担金を支払うことにより、県事業が進捗し、県管理道路の有効利用と利便性の向上及び急傾斜地の崩壊防止が図られる。				工事箇所数		6	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	負担金支払工事箇所数/負担金対象工事箇所数(%)			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	長野県が施行する道路事業等の地元負担金。 (事業費)×(事業ごとの地元負担割合)によって算出される負担金を長野県に支払う。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策) 羽場2号・御殿山・東飯沼・梅平 2 県単道路改築事業 (国)152号大島河原、(一)青木東鼎線				1 施工箇所数 2 施工箇所数		1 4カ所 2 2カ所		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		10,749	6,900	5,708	16,500				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		10,749	6,900	5,708	16,500				
人件費計(千円)②		2,861		0					
正規職員所要時間		800							
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		13,610	6,900	5,708	16,500				
事業内容・目標達成状況の振り返り	事業費の一部を負担することにより事業が進捗し、目的・目標を達成している。								
改革改善の考え方	①問題点	長野県と地元並びに地権者との調整が重要である。							
	②改革提案	事業が推進するように、なお一層の調整を行う。							